

〈 資 料 〉

はじめに	1
公共図書館を利用した調べ学習・・・3つのポイント	2
I ねらいを明確にして指導計画に公共図書館の利用を位置付ける	
1 調べ学習を通して育てたい態度や能力	3
(1) 様々な事象に興味・関心を持ち、自ら調べようとする態度	4
(2) 課題を設定し、解決する能力（課題設定・解決能力）	4
(3) 必要な情報を集め、記録・整理し、活用する能力（情報活用能力）	6
2 調べ学習の流れと児童・生徒への関わり方	8
(1) 学習課題をつくる	8
(2) 課題解決への見通しを持つ	9
(3) 課題を解決するための資料を集める	9
(4) 集めた情報を記録し、整理する	10
(5) 解決した結果をまとめ、発表する	10
II 調べ学習に必要な情報について事前に確認しておく	
1 学校と公共図書館とで事前に確認しておくこと	11
(1) 調べ学習のねらいと活動内容	11
(2) 学習のテーマに関連する図書・資料の情報	12
(3) 公共図書館のレファレンスサービス	12
(4) 実際に利用できる図書・資料	13
2 児童・生徒に理解させておきたいこと	13
(1) 公共図書館で利用できる図書・資料の種類	13
(2) 日本十進分類法についての基礎的な知識	14
(3) 公共図書館利用のマナー	15
(4) 著作権についての知識	16
III 調べ学習の際の役割を明確にして連携する	
1 児童・生徒の学習を見つめ、高めるための手だて	17
2 一人一人の学習に関わり、指導・援助に生かす評価活動	18
3 資料の収集・整備と調べやすい環境づくり	19
4 公共図書館のサービスについての情報発信	20
〈参考文献リスト〉	21
資料	22